

安全データシート (SDS)

作成日 2012年 6月 11日

改訂日 2019年 5月 31日

1. 化学品および会社情報

化学品の名称 (製品名) : アウレオバシジウム EX100
会社名 : 一光化学株式会社
住 所 : 岡山県浅口郡里庄町浜中 93 番地の 59
担当部門 : 品質保証部
電話番号 : 0865-64-2359
緊急時連絡先 : 同上
F A X 番号 : 0865-64-5787
S D S 整理番号 : IK-F001-G3

2. 危険有害性の要約

GHS分類

物理化学的危険性 : 分類できない
健康に対する有害性 : 分類できない
環境に対する有害性 : 分類できない

3. 組成および成分情報

単一製品・混合物の区別 : 混合物
化学名 : -
成分および含有量 : 黒酵母発酵液
C A S N O . : 番号なし

4. 応急措置

目に入った場合 : 水でよく洗浄する。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は、外すこと。その後も洗浄を続けること。

5. 火災時の措置

適切な消火剤 : 粉末、泡、霧状水または二酸化炭素を用いて消火をする。
特有の消化方法 : 消火作業は風上から行う。
移動可能な包材は、速やかに安全な場所に移す。
使ってはならない消火剤 : 情報なし

6. 漏出時の措置

【人体に対する注意事項、保護具および緊急措置】

- ・こぼれた場所は滑りやすいので注意する。

【環境に対する注意事項】

- ・流出した製品が河川等に排出され、環境への影響を及ぼさないように注意する。

【回収・中和】

- ・少量の場合は、吸収剤（ウエスなど）で吸着させ取り除いた後、残りをウエス、雑巾などで拭き取る。
- ・大量の場合、土砂など（の不燃物）で囲って流出を防止し、スコップまたは吸引機などで回収する。

【二次災害の防止策】

- ・すべての発火源を速やかに取り除く（近傍での喫煙、火花や火炎の禁止）。
- ・排水溝、下水溝、地下室などへの流入を防ぐ。

7. 取扱および保管上の注意

【取扱】

- ・利用上の注意をよく読み、用途以外に使用しないこと。

【保管】

- ・直射日光を避け、密封して空気との接触を遮断する。
- ・多湿、凍結を避け、冷暗所に置く。

8. ばく露防止および保護措置

管理濃度 : 定められていない

許容濃度 : 日本産業衛生学会（2001）：定められていない

ACGIHH（2001）：定められていない

防護具

眼の保護具 : 必要に応じて、保護メガネを着用すること。

9. 物理的および化学的性質

外観 : 茶褐色
臭い : 特異臭がある
pH : 3.0～5.0
沸点 : データなし
引火点 : データなし
燃焼または爆発範囲 : データなし
蒸気圧 : データなし
比重 : データなし
溶解度 : 水に溶ける
自然発火温度 : データなし

10. 安定性および反応性

反応性	: 通常の取扱いにおいては安定であり、反応性は低い。
化学的安定性	: 通常の温度、圧力下では安定である。
危険有害反応性	: 情報なし
避けるべき条件	: 情報なし
混触危険物質	: 情報なし
危険有害な分解生成物	: 情報なし

11. 有害性情報

急性毒性	: 情報なし
皮膚腐食性および皮膚刺激性	: 情報なし
眼に対する重篤な損傷性または刺激性	: 情報なし
呼吸器感作性	: 情報なし
皮膚感作性	: 情報なし
生殖細胞変異原性	: 情報なし
発がん性	: 情報なし
生殖毒性	: 情報なし
特定標的臓器毒性（単回ばく露）	: 情報なし
特定標的臓器毒性（反復ばく露）	: 情報なし
吸引性呼吸器有害性	: 情報なし

12. 環境影響情報

生態毒性	: 情報なし
残留性・分解性	: 情報なし
生体蓄積性	: 情報なし
土壌中の移動性	: 情報なし
オゾン層への有害性	: 情報なし

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物	: 廃棄においては、関連法規並びに地方自治体の基準に従うこと。
汚染容器および包装	: 関連法規並びに地方自治体の基準に従って適切な処分を行う。

14. 輸送上の注意

国際規制

国連分類	: 該当しない
国連番号	: 該当しない

国内規制

陸上規制情報	: 消防法、道路交通法等に定められている輸送方法に従う。
海上規制情報	: 船舶安全法に定められている輸送方法に従う。

航空規制情報 : 航空法に定められている輸送方法に従う。

特別安全対策：包材の破損、漏れ等のないことを確かめる。

輸送に関しては、直射日光を避け、転倒、落下、損傷がないように積み込み、荷崩れの防止を行う。

15. 適用法令

適用法令なし

16. その他の情報

本安全データシートは、現時点で得られる最新の資料に基づいて作成しております。製品使用者が特別な取扱いをされる場合には、使用法に応じた安全対策を実施してご使用ください。